



2020年5月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で3ヵ月連続減、積込量は18ヵ月連続減、取卸量は3ヵ月連続減

概要

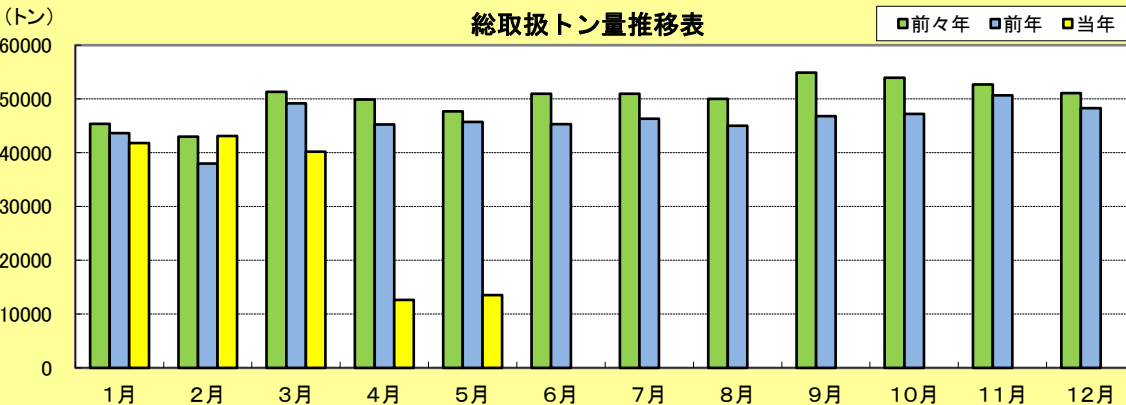
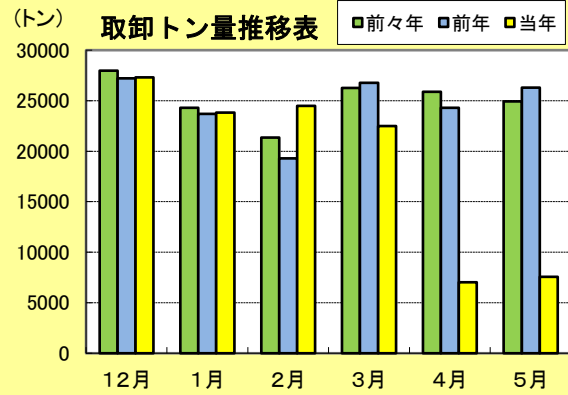
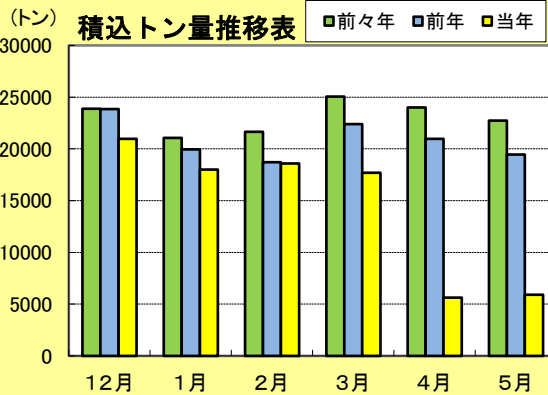
2020年5月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 13,500トン(前年同月比 70.5%減)

積込量 5,926トン(同 69.5%減)

取卸量 7,574トン(同 71.2%減)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量が3ヵ月連続、積込量は18ヵ月連続、取卸量は3ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 272トン(前年同月比 70.7%減、シェア 12.1%)

その他地域通関 1,980トン(同 79.0%減、同 87.9%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は3ヵ月連続、その他地域通関は17ヵ月連続でマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 2,802トン(前年同月比 65.2%減、シェア 50.2%)

その他地域通関 2,782トン(同 57.9%減、同 49.8%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、3ヵ月連続でマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 3,674トン(前年同月比 59.6%減)

取卸量 1,990トン(同 82.9%減)

となり、前年同月比でみると、積込量、取卸量ともに3ヵ月連続でマイナスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年5月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 396トン(前年同月比 73.2%減、シェア 14.1%)

ドライ貨物 2,406トン(同 63.5%減、同 85.9%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物21.2%(同75.5%減)、果物17.9%(同87.8%減)、野菜等40.4%(同37.2%減)、植物(切花等)6.1%(同83.9%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年5月			2019年5月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	2,802	34.8%	100.0%	8,060	97.6%	100.0%
生鮮	396	26.8%	14.1%	1,476	83.5%	18.3%
ドライ	2,406	36.5%	85.9%	6,584	101.4%	81.7%